

(退職給付関係)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、退職給付制度として確定給付企業年金制度及び確定拠出年金制度を設けており、連結子会社のうち4社が確定給付企業年金制度を採用しており、当社はベネフィット・ワン企業年金基金に加入し、30社が中小企業退職金共済制度に加入しております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
退職給付債務の期首残高	5,009百万円	5,182百万円
勤務費用	290	310
利息費用	6	7
数理計算上の差異の発生額	12	1
退職給付の支払額	145	224
その他	7	-
退職給付債務の期末残高	5,182	5,272

(注) 一部の連結子会社は、退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しております。

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
年金資産の期首残高	4,186百万円	4,352百万円
期待運用収益	58	27
数理計算上の差異の発生額	20	125
事業主からの拠出額	219	220
退職給付の支払額	132	222
年金資産の期末残高	4,352	4,253

(注) 一部の連結子会社は、退職給付債務の算定にあたり、簡便法を採用しております。

(3) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の調整表

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
積立型制度の退職給付債務	4,783百万円	4,849百万円
年金資産	4,352	4,253
	430	595
非積立型制度の退職給付債務	398	423
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	829	1,018
退職給付に係る負債	1,003	1,193
退職給付に係る資産	174	174
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	829	1,018

(4) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
勤務費用	290百万円	310百万円
利息費用	6	7
期待運用収益	58	27
数理計算上の差異の費用処理額	45	31
確定給付制度に係る退職給付費用	192	257

(注) 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、勤務費用に計上しております。